

TOTO

ロータンク金具

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

安全に関するご注意 (安全のために必ずお守りください)

施工の前に、この「安全に関するご注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。
この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示の意味は次のようになっています。

表示	意味
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

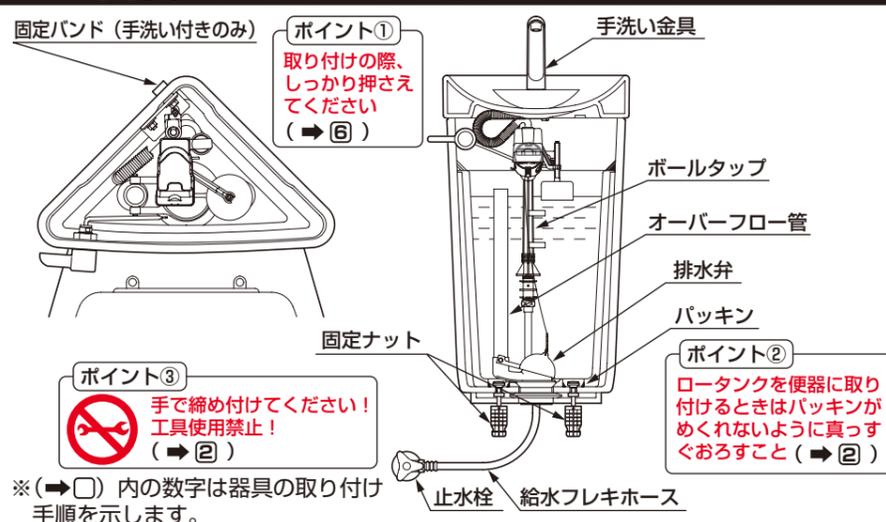
※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。
お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 禁止	は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「禁止」を示します。	 必ず実行	は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。
---	--------------------------------------	---	---

注意

 禁止	<p>陶器に強い力や衝撃を与えない 陶器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> <p>給水フレキホースを無理に折り曲げたり、たばこの火やカッターなどで、傷をつけない 給水フレキホースが破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>
 必ず実行	<p>設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する 正常な取り付けができなくなる可能性があります。</p> <p>フィルター掃除をするときは、必ず止水栓を閉め、タンクの水を流してから行う 水圧でフィルターが飛び出してくることがあります。</p>

各部のなまえと施工のポイント



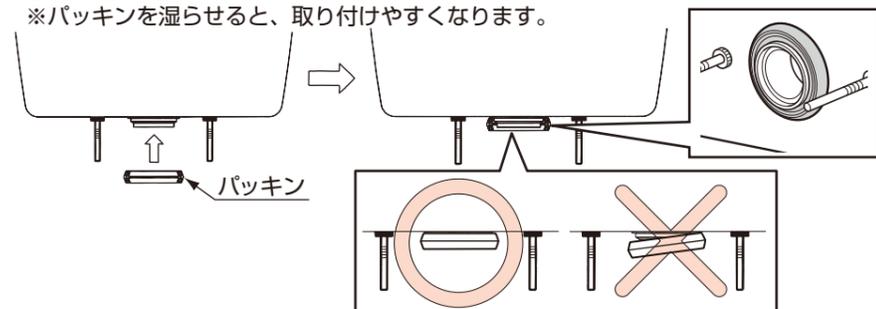
取付方法

1 止水栓の取り付け



2 タンクと便器の固定

- ①排水弁本体のねじ部にパッキンを差し込み、便器側の取付ボルト穴にあわせて差し込む。
※パッキンを湿らせると、取り付けやすくなります。

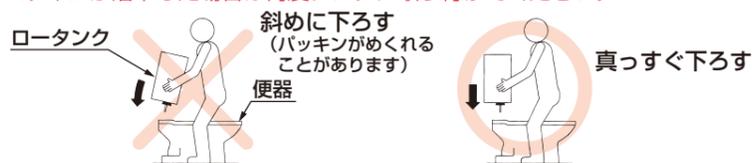


- ②ロータンクを便器に取り付ける。
便器給水口周辺のごみなどを完全に取除いたあと、ロータンクを便器に取り付けてください。



下図のようにロータンクを真っすぐ下ろすように便器に取り付けると確実にシールできます。

※パッキンが落下した場合は再度タンクに取り付けてください。

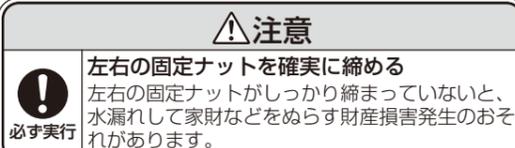


注意

 禁止	ロータンクを斜めに下ろさない パッキンが正常に取り付かずシール不良となり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
 必ず実行	パッキンおよび給水口周辺のごみを取り除く 水漏れするおそれがあります。

2 タンクと便器の固定 (つづき)

- ③固定ナットでロータンクを固定する。



固定ナットを手締めで回らなくなるまでかたく締め付けます。

※再度、左右が確実に締まっていることを確認してください。

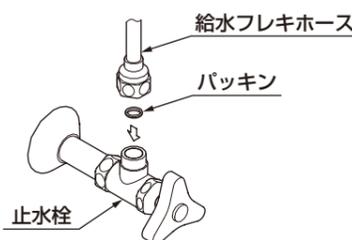
注意

固定ナットを締め付けるときは必ず手で行うこと。
工具を使用すると破損するおそれがあります。



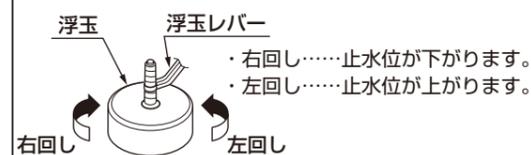
3 給水フレキホースと止水栓の接続

給水フレキホースにねじれ、折れなどのないように接続する。



4 止水位の確認

タンクの止水位がオーバーフロー管のWL(標準水位)にあっていない場合のみ下図の要領で調整する。

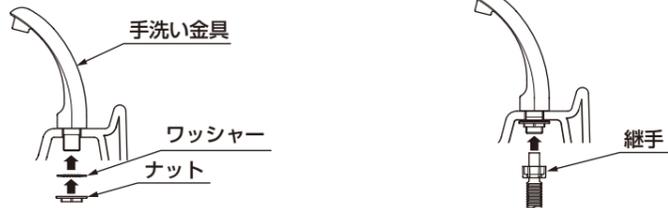


注意

手洗い付きの場合は、手洗いのジャバラ管をタンク内に向けて吐水するようにする
タンク内に向けていないと、タンク外へ水が飛び出すことがあります。

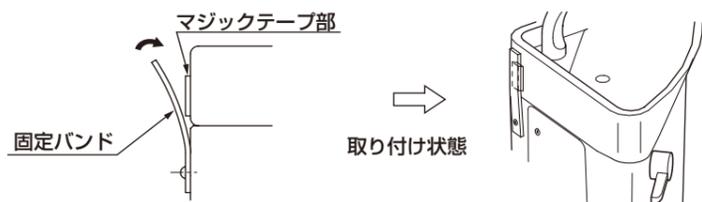
5 手洗い金具の接続（手洗い付きの場合）

- ①ふたに手洗い金具を差し込み、ワッシャーをはめ、ナットで締め付ける。
- ②ジャバラ管の継手を手洗い金具にねじ込む。



6 ふたの固定（手洗い付きの場合）

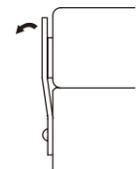
ふたをタンクにセットし、固定バンドをふた側のマジックテープ部にはりあわせる。



注意

- 必ず実行 固定バンドをはり合わせる際、固定バンドをしっかり押さえて取り付ける
バンド固定後、ふたの後側が大きく浮き上がらないことをご確認ください。

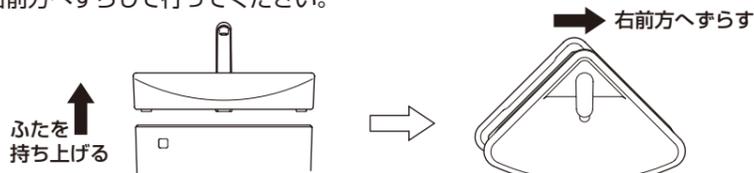
ふたを外す場合は、固定バンドの上端を持ち、引きはがす。



注意

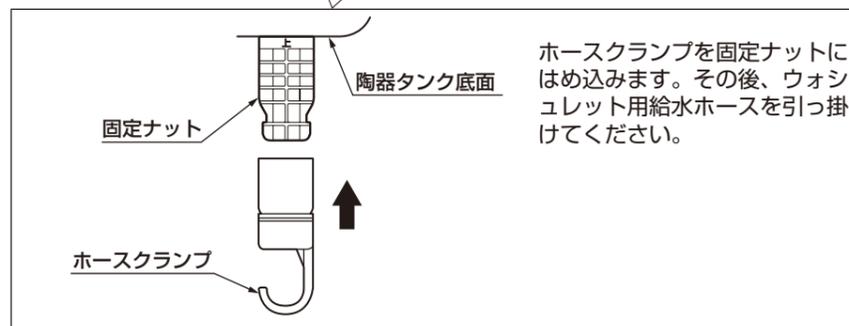
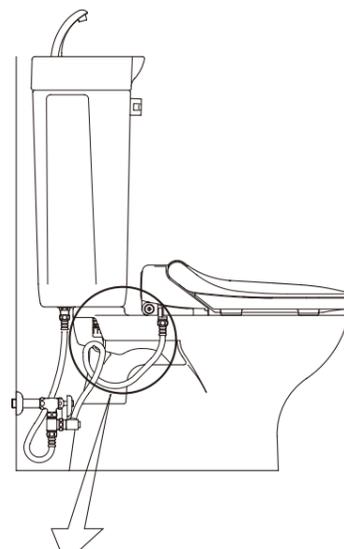
- 必ず実行 固定バンドを引きはがす際は必ずふたを手で支えて行う
ふたがロータンク上部に干渉し破損するおそれがあります。

※固定バンドの取り付け、引きはがしがしづらい際は、ふたをいったん持ち上げて右前方へずらして行ってください。



7 ホースクランプの取り付け（ウォシュレットが取り付け場合）

ウォシュレット用給水ホースの納まりがよくないときなどは下図のように使用する。



ホースクランプを固定ナットにはめ込みます。その後、ウォシュレット用給水ホースを引っ掛けてください。

8 取り付け後の確認

- ・2〜3度操作して、水漏れなどの異常がないことを確認してください。
- ・水の出方が悪いときは、「⑨フィルターの掃除」を参照して掃除を行ってください。

試運転後の確認事項

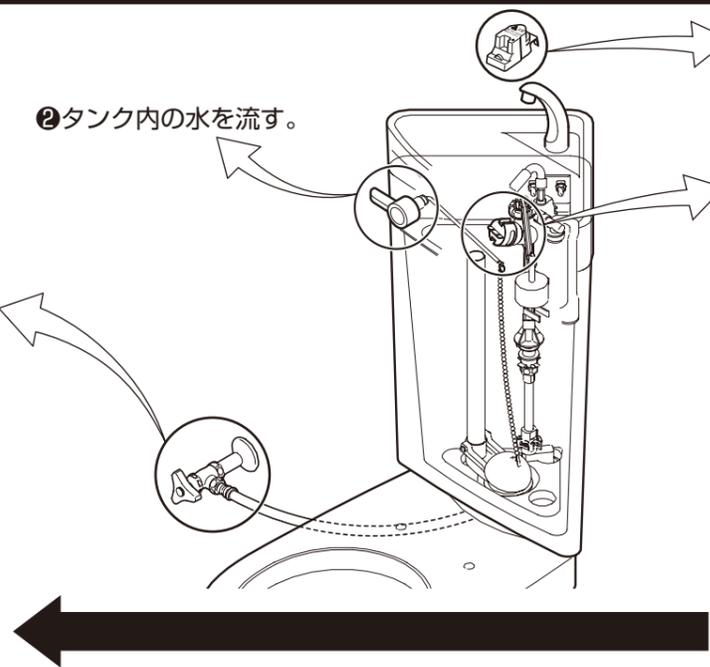
9 フィルターの掃除

- ①止水栓を閉める。

注意

- 必ず実行 フィルター掃除前に必ずお読みいただき手順を守る
手順を守らないと水漏れします。
フィルター掃除をするときは、必ず止水栓を閉めタンク内の水を流してから行う
水圧でフィルターが飛び出すことがあります。

- ②タンク内の水を流す。

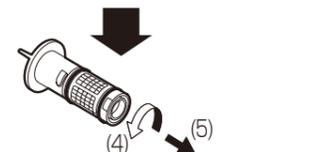


- ③ボールタップカバーを外す。

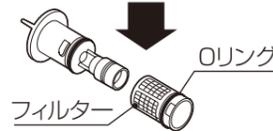
- ④フィルターを外す。



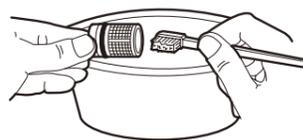
- (1) フィルターロックを外してください。
- (2) 左に回してください。(約90°)
- (3) 引き抜いてください。(かたい場合があります。かたい場合は、ボールタップを支えて引き抜いてください)



- (4) 左に回してください。(数回転回す)
- (5) 引き抜いてください。



- ⑤フィルターを掃除する。



内側を掃除してください。
※外側をこすらないでください。
Oリングに傷がつくおそれがあります。

- ⑥フィルターをつける。

- ・掃除後は、逆の手順でフィルターをつけてください。
- ・フィルターは右に約90°「カチッ」というまで（突起部が合うまで）確実に回してください。
- ・フィルターロックをはめ込んでください。

- ⑦ボールタップカバーを取り付ける。

- ⑧作動の確認。

手洗いのジャバラ管をタンク内に向けてから（手洗い付きロータンクの場合）止水栓を開き、正常に作動するか確認してください。

10 陶器表面の確認

- ・陶器表面に傷などがないことを確認してください。
陶器表面に金属類(時計のバンド、ベルトのバックルなど)が強く接触したり、こすれたりすると黒や銀色のスジ状の跡がつくことがあります。
スジ状の跡がついた場合は、研磨剤入りの洗剤などで軽くこすって除去してください。
- ・施工したあとは、タンクふたなどに油などの見えない汚れ(コーキング剤、配管用接着剤など)の付く場合がありますので、トイレ用中性洗剤(研磨剤なし)を使って、必ず汚れをふき取ってください。

※同梱の取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。手渡しできない場合は、工事完了後ハンドルなどにつり下げておいてください。